



冬来たりなば 春遠からじ！ 新年の幕が開けました。

さんせい みなみまわ かん うち
三星の 南廻りや 寒の内

いしだ はきょう
石田 波郷



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

「暖冬」と言われながらも冬は冬。小寒（1月6日）から大寒（1月20日）、そして2月4日の「立春」までが「寒の内」。一年で一番寒い時期を迎えます。

子どもたちも、皆様も、寒さに負けず、心は暖かく新しい春を迎えられますことを心より祈念いたします。

さてこの俳句、冬の代表的な星座、オリオン座を詠み込んでいます。南の空に輝いて見えるベテルギウスとリゲル（ともに一等星）を従えて光っています。寒い冬空に、オリオン座を見つけると気持ちが引き締まったり、ワクワクしたりします。冬銀河、寒北斗、冬の星空を形容する言葉があまたあるように星の美しさは冬の風物詩。オリオンは毎日4分ずつ早く上ります。つまり1月で約2時間早く上るようになるのです。夜早い時間帯にオリオンが南の空に見えるようになると春はすぐそこ。星座は季節を教えてください。

三学期は53日（1～5年生）・49日（6年生）

冬休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が帰ってきました。

三学期が一番短い学期。本年度は1～5年生が53日。6年生が49日。一日一日、確かな成長のあとを刻みながら、充実した生活を送ることを願って始業式で次のように話をしました。

【三学期にがんばってほしい3つのこと】

三学期にみなさんがんばって欲しいことを3つにまとめます。

1 伝えよう、言葉と心

教室でも、それから今日のような全校の集まりの場でも、聞いている人に届くようにあいさつや返事、伝えたい事柄を、はっきり自信を持って伝えましょう。耳にも届かない言葉が心に届くはずはありません。

言葉のやり取りはキャッチボールです。ボールは言葉とその言葉で表された考えや思いです。どんなによい考えやすてきな思いもそのボールが届かなければキャッチボールは続きません。相手が受け取りやすいように届けることが伝える人の責任です。投げられたボールをていねいに受け取り、返すのが受け取る人の責任です。伝え合うことは両者の協力の上に成り立ちます。まずは言葉と心を確実に相手に届けること。あいさつ・返事・伝える言葉は、はっきり元気よく。



2 1年のまとめをしっかりとしよう。得意なことはもっと得意に、苦手なことは毎日少しを続けて。

四月によいスタートを切るためには三学期の生活が大切です。これから教室で新しい目標を立てることでしょう。目標を飾りにしないこと。なりたい自分をイメージして明確な目標を持ちましょう。学習・運動など自分がかんがりたいことをしっかりと見つめて下さい。そして学習でも運動でも目標が決まったら毎日がんばりましょう。得意なことはもっと伸ばして、苦手なことは少しずつでも毎日続けることです。泣いても笑っても約50日の三学期。過ごし方次第で100日にも、15日にもなります。

3 寒さに負けない体力づくり・健康づくり

三学期は寒さが一番厳しいときです。風邪や病気に負けないように健康な生活を心がけましょう。

具体的な取組としては「早寝・早起き・朝ご飯」「手洗い・うがい」あるいは「元気に外遊びをする」などたくさんあります。自分が実行できそうなこと・大切にしたいことを選んで体力づくりに努め健康で充実した三学期にしましょう。

萬歳小学校の給食指導

萬歳小学校の教育活動を担当教員が紹介するこのコーナーも定着してきました。今回は萬歳小学校の特色でもある給食指導について、給食主任 羽角 詩織 (はすみしおり) 教諭に寄稿してもらいました。

萬歳小学校の給食指導

給食指導担当 羽角 詩織

本校では、子どもたちの心身の健全な発達のため、角田美智子栄養士と連携しながら給食指導を行っています。萬歳小学校の実践と成果を紹介します。

① ランチルーム給食

3～6年生は、毎日ランチルームで会食を行います。上級生のマナーや配膳の様子を見て、自然と望ましい習慣を身に付けることができます。また、「〇〇さん、朝元気がなかったけどどうしたかな?」「△△さん、いつもより食べていないな?体調が悪いのかな?」と、気になる児童の様子を確認したり、さりげなく声をかけたりするなど、心の交流の場にもなっています。

ランチルームがあるのは市内で本校を入れて3校のみだそうです。小規模校ならではの特色ある実践です。

② 完食デー

月に1度、全校で完食デーを実施しています。給食委員会が献立を見ながら実施日を決め、お知らせポスターを全校に配付します。給食後、各担任が食缶に何人分残っているかを報告し、委員会が集計して後日結果を発表します。当初はカレーや丼ものなど、人気メニューを完食デーに設定していましたが、あえて野菜の多い日を完食デーに設定することで、苦手なものにも挑戦しようとする児童が増えています。元々残菜が多かった萬歳小ですが、子どもたちの努力が実を結び、昨年度は旭市の中程、本年度9月の完食デーは市内で残菜が一番少なかったそうです!

完食デーの目的は「残さず食べること」ではなく、苦手なものに挑戦しようとする気持ちを育むことです。どうしても食べられない子が、食べることを嫌にならないような雰囲気づくりを心掛けています。また、アレルギーなど個別に対応する必要もあるため、画一的な指導にならないよう様々な配慮をしています。

萬歳小歳時記 学期はじめの風景!

三学期のスタート、順調に切れました。

1月8日(火) 給食開始 (左の記事と関連)



この日はお正月メニューで「ぶり・芹や蕪(七草)・黒豆」を使った献立。友達と味わう給食はおいしさも格別でした。

1月8日(火) 1年生 大根の収穫



10月に種をまいた大根がすくすく育ち、2回目の収穫。「あまいあまい大根になれ。大きな大きな大根になれ。」「大きなかぶ!」という願いが届いたのでしょうか。

1月8日(火) 昼休みの日だまり



子どもたちが大好きな昼休み。学年をこえて仲良く遊ぶ姿がほほえましく、日だまりのぬくもりが一層暖かく感じられます。

1月8日(火) 交流会に向け、着々と準備が進みます



1月19日(土)地域との交流活動に向けて各学年とも着々と準備が進みます。趣向を凝らした子どもたちの企画のほかにはライブやバザーもあります。お楽しみに!

【トピックス】 おめでとう、二年生! 2期連続千葉県なわとびチャンピオン



平均記録1分間で132.2回。1学期に続いて、2学期も千葉県で第1位になりました。



両手を使って上手に数えます。

千葉県教育委員会が主催する「遊・友スポーツランキングちば」。みんなで短縄とびの部に2年生がエントリーし体育の時間に取り組んでいます。2学期も千葉県のチャンピオンになり、認定証が届きました。

